

【本件リリース先】

平成 30 年 2 月 28 日(水)15:00

(資料配付)

文部科学記者会、科学記者会、
原子力規制庁記者会(仮称)、
福島県政記者クラブ、
いわき記者会、いわき記者クラブ



平成 30 年 2 月 28 日
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

大熊分析・研究センター施設管理棟 開所式の 開催について（取材案内）

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(理事長 児玉敏雄、以下「原子力機構」という。)は、東京電力ホールディングス福島第一原子力発電所の廃炉に向けて、ガレキや燃料デブリ等の放射性物質を分析・研究する施設「大熊分析・研究センター」を福島県双葉郡大熊町に整備するため、建設等を鋭意進めてまいりました。

今般、大熊分析・研究センターのうち、居室、会議室等から構成される「施設管理棟」が完成し、業務を開始することになりました。

つきましては、下記のとおり開所式を行いますので、取材の御案内をいたします。

記

1. 日 時 : 平成30年 3月15日(木)13時45分より
2. 場 所 : 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原5番(帰還困難区域)
3. 次 第 : 開所式 13時45分～14時30分
 内 覧 14時30分～15時00分
4. 主な出席者: 経済産業省、文部科学省、復興庁、福島県、大熊町 他
5. 取材について

(1)帰還困難区域への入域手続きについて

帰還困難区域への入域手続きは、当機構が一括で行います。取材を希望される方は、別紙取材申込書にて、3月5日(月)15時までに FAX にて御連絡下さい。また、当日は顔写真付きの公的な身分証明書(運転免許証等)の携行が必須ですのでよろしくお願いします。

※本件取材のための個別での当該地区への入域は固くお断りします。また、事前に取材申込されている方以外は帰還困難区域への入域はできませんので、取材者の変更の可能性がある場合は、取材申込みの際に御相談ください。

(2) 撮影等について

- ①会場は、東京電力ホールディングス福島第一原子力発電所の敷地内になりますので、指定された場所(開所式会場内)以外での撮影は禁止します。また、核物質防護に関する法令に基づき、撮影は一部制限(監視カメラ、防護フェンス、出入り口等は不可)をさせていただきます。
- ②発電所敷地内の撮影は、事前に申請を頂いた、ムービーカメラ、三脚またはスチールカメラのみとします。
- ③発電所敷地内でのスマートフォン、携帯電話の使用を禁止します(発電所敷地内に降車される時に、電源をお切り頂き、当機構が一括してお預かりします)。
- ④発電所敷地内での生中継は禁止します。
- ⑤撮影は、当機構の指示に従って頂きますようお願いいたします。

(3) 服装等について

内覧では工事現場への立ち入りもあるため、ヒールの高い靴等をご遠慮ください。

(4) 取材時の集合時間及び場所:別添案内図参照

会場には、当機構が用意したバスにて送迎させていただきます。取材を申し込まれた方は、3月15日(木)12時20分までに、原子力機構廃炉国際共同センター 国際共同研究棟にお集まり下さい。

【本件に関する問合せ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
福島研究開発部門福島研究開発拠点

(施設に関する内容について)

大熊分析・研究センター 分析・研究施設整備部

渡辺 TEL:0246-35-7650

(取材等について)

福島事業管理部

成田 TEL:024-524-1060 FAX:024-524-1069

平成 30 年 2 月 28 日

大熊分析・研究センター施設管理棟開所式

＜取材申込書＞

送付先:

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構
福島研究開発部門 福島研究開発拠点 福島事業管理部 行

(FAX 024-524-1069)

御社名

(連絡先電話番号)

取材者氏名

所 属	氏 名	連絡先(携帯番号)	持込み機材(メーカー及び型式)

- 取材をご希望される方は、3月5日(月)15時までに FAX で御連絡ください。帰還困難区域への入域続きは原子力機構で行いますが、当日は、顔写真付の公的な身分証明書(運転免許証等)の携行を必ずお願いします。
- ムービーカメラ、三脚またはスチールカメラを持ち込む場合は事前申請が必要です。持込み機材のメーカー及び型式の記載をお願いします。

【集合場所案内図】

○原子力機構廃炉国際共同研究センター 国際共同研究棟

(住所)

福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚 790-1

(電話)0240-21-3530(代)

○いわき駅からタクシーで約1時間15分

(常磐自動車道いわき四倉IC～常磐富岡IC利用で約1時間)

○JR 常磐線 富岡駅下車 タクシー約 5 分 2.0km

○常磐自動車道 常磐富岡 IC より約10分 5km

